Panasonic

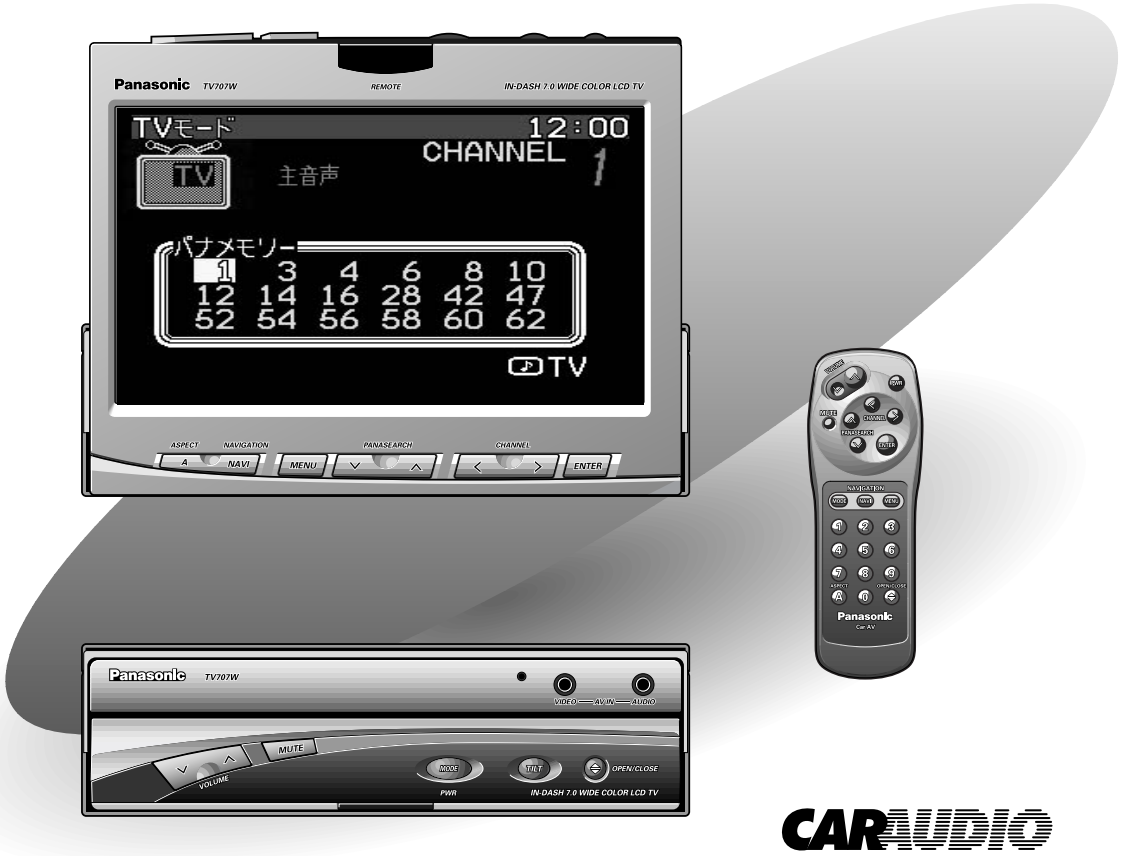
7.0型ワイドインダッシュTV

IN-DASH 7.0 WIDE COLOR LCD TV

取扱説明書

品番

CY-TV707WD



保証書別添付

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ，正しくお使いください。
  そのあと保存し，必要なときにお読みください。
- 保証書は，「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ，販売店から
  お受け取りください。

このたびは，パナソニックカーオーディオ　7.0型 ワイドインダッシュTV　CY-TV707WD をお買い上げいただき，まことにありがとうございました。

特長

■ 1DIN TV

- 高画質の7.0型ワイド液晶カラーディスプレイで，優れた色再現性を実現。
- 音声多重ＴＶチューナーを1DINサイズに内蔵。付属のTVアンテナを接続するだけでテレビが見られる。

■ フル電動開閉メカ

ディスプレイ部の排出から立ち上げまでフル電動。上下の角度調整（TILT）や前後の位置調整が電動，左右の角度調整は手動で調整可能。

■ スピーカー内蔵

ディスプレイ部（後面）に小型スピーカーを内蔵し，テレビや接続した機器（別売のビデオ・カーナビゲーション等）の音声を出力できる。

■ パナサーチ機能

その場で受信可能な放送局を自動的にサーチしメモリーできるので，見たい放送局が簡単に選べる。

■ オートディマー（自動調光機能）内蔵

周囲の明るさに応じて，画面の明るさが自動的に調整される。

■ 音声ミュート機能

トンネル内などの電波条件が悪いとき，不快な音声ノイズを自動的にカットする。

■ カーナビゲーション付属リモコン対応

別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）付属リモコンで，本機を操作できる。

■ RGB入力端子付

別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）をRGB原色信号で接続するため，細かい地図画面が明瞭に見える。

■ ビデオ入力端子付

ビデオ出力タイプのカーナビゲーション・ビデオ・後方確認カメラが接続できる。

■ ビデオ出力端子付

後部座席用に，もう一台のモニターが接続できる。

もくじ

はじめに

特長 2
安全上のご注意 4
付属品 6
リモコンの準備 6
各部のなまえ
リモコン 7
ディスプレイ部 8
前面部 8
後面部 9
ご使用になる前に
ディスプレイ部を立ち上げる 10
電源を入れる 10
電源を切る 10
ディスプレイ部の上下の角度（TILT）・前後の位置を調整する 11
ディスプレイ部の左右の角度を調整する 11
一時的にディスプレイ部を倒す 12
ディスプレイ部を収納する 12
メニューから設定／調整の項目を選ぶ 13

もくじ（つづき）

設定・調整

画面調整
ディマー設定 14
コントラスト 15
明るさ 16
色の濃さ 17
色あい 18
ユーザー設定
FMトランスミッタ 19
スピーカー設定 20
ナビゲーション入力 21
カメラ入力 22
モニターポジション 23
時計設定
表示 24
時刻調整 25
秒リセット 26

使いかた

基本操作
音量を調整する 27
一時的に音を消す 27
モードを切り替える 28
アスペクト比（画面モード）を切り替える 29
カーナビゲーションの映像を表示させる 30
テレビを見る
TVモードの表示 31
TVモードにする 32
チャンネルを選ぶ 32
手動選局／自動選局／ダイレクト選局
チャンネルを自動的にメモリーさせる 33
メモリーしたチャンネルを一覧表から選ぶ 33
テレビ放送の音声を切り替える 34
接続した外部機器の映像・音声を出力する
VTR／AVモードの表示 35
VTR／AVモードにする 35
便利な機能
カーナビゲーション付属リモコンで本機を操作する 36

必要なときに

お手入れのしかた 37
故障についてのお願い 37
故障と思われる前に 37
万一，異常動作をした場合 39
配線のしかた 40
取り付けのしかた
本体の取り付け 44
TVアンテナの貼り付け 47
仕様 50
アフターサービスについて 51

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するため，必ずお守りいただくことを，次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を，次の表示で区分し，説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は，「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は，「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を，次の絵表示で区分し，説明しています。
（下記は，絵表示の一例です。）

🛇	このような絵表示は，してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は，必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

運転者は走行中に操作をしない

禁止

走行中に操作をすると，前方不注意による交通事故の原因になります。
操作は安全な場所に停車して行ってください。

⚠ 注意

取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。
安全のため，お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解や改造はしない

分解禁止

本機を分解したり改造すると，発煙・発火の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

禁止

音が出ない，煙が出る，変な匂いがする等の異常な状態で使用すると，発火の原因になります。
直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

決められたヒューズを使用する

ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると，発煙・発火の原因になります。

可動部に手･指や異物を入れない

禁止

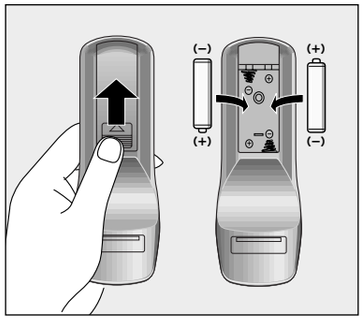
可動部に手・指や異物を入れるとけがや故障の原因になります。

付属品

1．取扱説明書 1
2．取り付け用部品 .....一式
3．電源コネクター 1
4．リバース延長コード ／ 6 m.....1
5．圧着式コネクター 1
6．リモコン.....1
7．電池.....2
8．TVアンテナ用部品.....一式
9．クリーニングクロス.....1
10．保証書.....1
11．お客様ご相談窓口一覧.....1

リモコンの準備

●電池の入れかた



1．ふたを開ける。
少し強めに押しつけるようにして，外側にふたをスライドさせます。

2．電池を入れる。
(+)(−)の表示どおり，間違えないように入れてください。

3．ふたを閉める。
“ カチッ ” と音がして固定されます。

●使用電池

- 使 用 電 池 ：単4形乾電池（R03）2個 （アルカリ乾電池は使用しないでください。）
- 電池の寿命 ：通常の使用状態で約5ヶ月使用できます。 （マンガン乾電池／常温時）

お願い
- 直射日光のあたる場所や高温になる場所には，放置しないでください。
- 長期間使用しないときは，電池を取り出しておくようにしてください。

⚠ 警告

電池は正しく使用する

(1) 充電，ショート，分解，変形，加熱，火に入れるなどしないでください。発火・発熱・破裂の原因になります。
(2) 電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には，直ちに医師と相談してください。
(3) 電池を廃棄する場合および保存する場合には，テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると，発火・破裂の原因になります。

⚠ 注意

電池の(+)(−)を正しく入れる

電池の使いかたを間違えますと，液漏れや破裂の恐れがあり，けがや故障などの原因になります。(+)(−)を正しく入れてください。

各部のなまえ

⚠ 警告

運転者は走行中に操作をしない

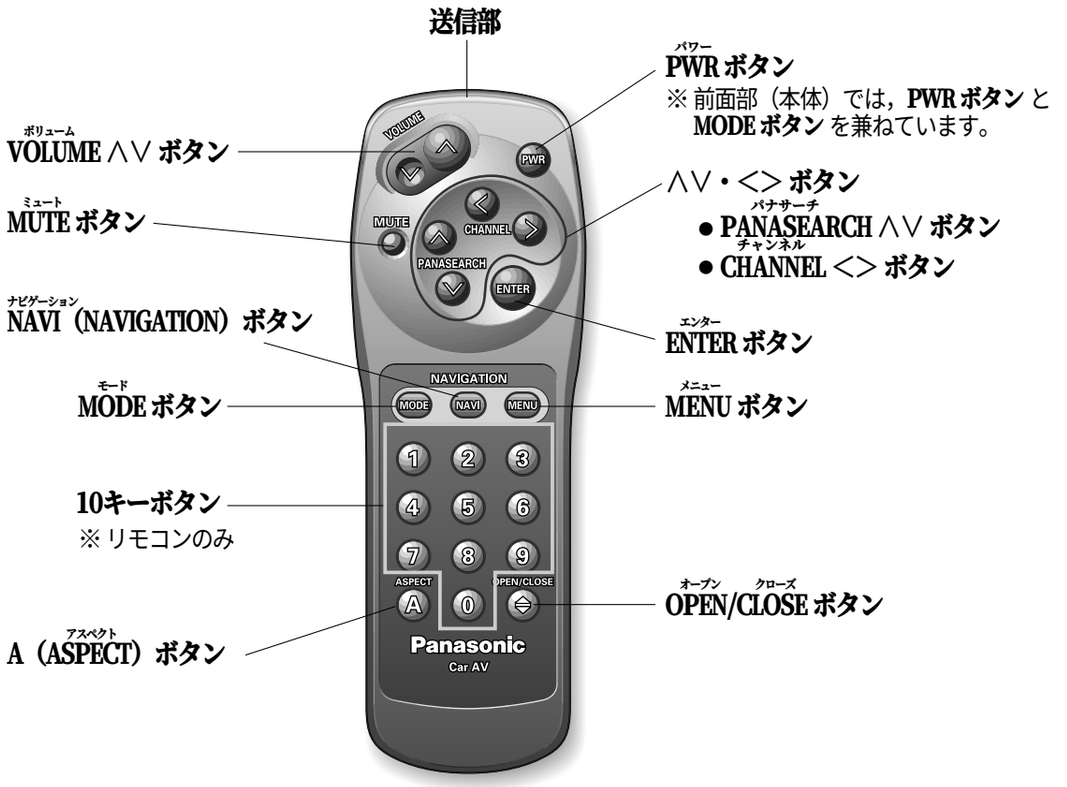
走行中に操作をすると，前方不注意による交通事故の原因になります。
操作は安全な場所に停車して行ってください。

リモコン

ディスプレイ部の REMOTE（リモコン受光部）に向けて，操作してください。
（P.8 参照）

リモコンと本体のボタンには違いがあります。ボタンがリモコンにない場合には，本体で操作してください。

- リモコンにないボタン .....**TILT ボタン**



お知らせ
ディスプレイ部が収納されているときに使用できるボタンは **OPEN/CLOSE ボタン** のみです。まずディスプレイ部を立ち上げてから操作してください。（前面部の MODE ボタンは，電源が切れているときも点灯しています。）

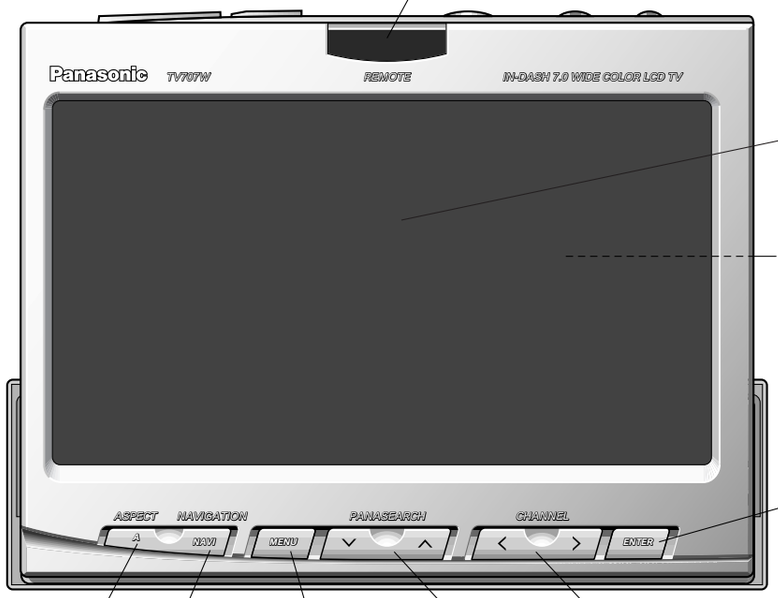
各部のなまえ（つづき）

本体で操作するときは，リモコンと同様に操作してください。

本体とリモコンのボタンには違いがあります。ボタンが本体にない場合には，リモコンで操作してください。

- 本体にないボタン　.....**10キーボタン**

ディスプレイ部



REMOTE（リモコン受光部）

7.0型（18 cm）ワイド液晶ディスプレイ

内蔵スピーカー（後面）

ENTER ボタン

A（ASPECT）ボタン

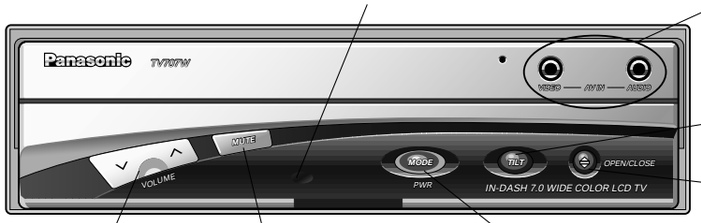
NAVI（NAVIGATION）ボタン

MENU ボタン

<> ボタン，CHANNEL <> ボタン

∧∨ ボタン，PANASEARCH ∧∨ ボタン

前面部



ディマーセンサー

AV入力端子
- **VIDEO**：映像入力
- **AUDIO**：音声入力

TILT ボタン

OPEN/CLOSE ボタン

VOLUME ∧∨ ボタン

MUTE ボタン

MODE，PWR ボタン

お知らせ

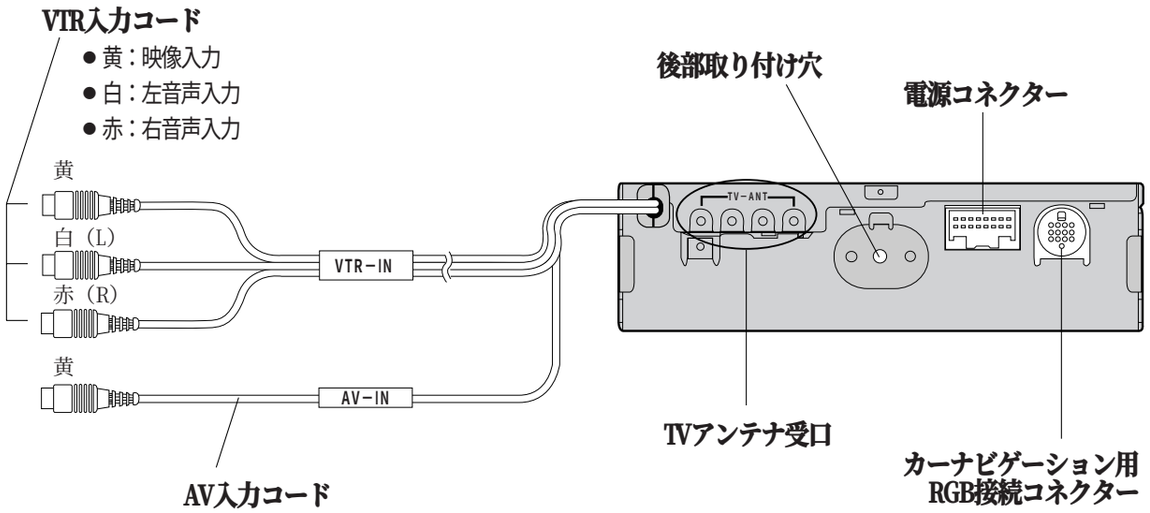
ディスプレイ部が収納されているときに使用できるボタンは **OPEN/CLOSE ボタン** のみです。まずディスプレイ部を立ち上げてから操作してください。（前面部の MODE ボタンは，電源が切れているときも点灯しています。）

⚠警告

運転者は走行中に操作をしない

走行中に操作をすると，前方不注意による交通事故の原因になります。
操作は安全な場所に停車して行ってください。

後面部（配線のしかたは，P.40 ～ 43をご参照ください。）



VIR入力コード
- 黄：映像入力
- 白：左音声入力
- 赤：右音声入力

後部取り付け穴

電源コネクター

TVアンテナ受口

カーナビゲーション用RGB接続コネクター

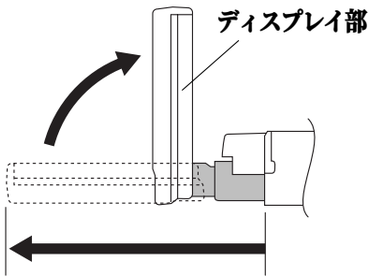
AV入力コード

本機を操作する前に，車のエンジンスイッチを“ACC”または“ON”にしてください。

⚠警告

可動部に手・指や異物を入れない

可動部に手・指や異物を入れると，けがや故障の原因になります。



ディスプレイ部を立ち上げる

OPEN/CLOSE ボタン を押す。

- ディスプレイ部が排出されて立ち上がり，自動的に前回調整した角度と位置になります。（P.11 参照）
- 前回ディスプレイ部の収納で自動的に電源が切れた場合は，立ち上げたときに電源が入ります。（P.12 参照）

お願い
- 障害物等にあたらない位置に取り付けてください。
- 途中で止まったときはもう一度 OPEN/CLOSE ボタンを押して，いったん収納してください。
- 無理に手で動かさないでください。

お知らせ
ディスプレイ部が収納されているときに使用できるボタンは **OPEN/CLOSE ボタン** のみです。まずディスプレイ部を立ち上げてから操作してください。（前面部の MODE ボタンの照明は，電源が切れていても点灯しています。）

電源を入れる

ディスプレイ部を立ち上げてから，PWR ボタン または MODE ボタンを押す。

※ 本体では，前面部の **PWR（MODE）ボタン** を押します。

- 初めてご使用になるときはテレビを受信します。

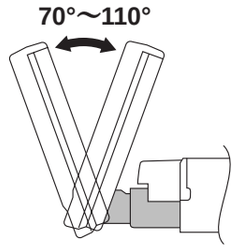
電源を切る

PWR ボタン を押す。

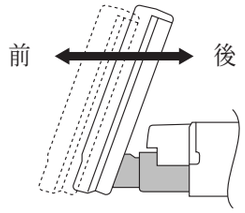
※ 本体では，前面部の **PWR（MODE）ボタンを 2秒以上** 押します。

- 角度は目安であり，取付位置等によって前後することがあります。
- AV入力変換コードを前面部に接続すると，上下の角度や前後の位置の調整が一部規制される場合があります。コードの挟み込みに注意し，障害物等にあたらない位置でご使用ください。

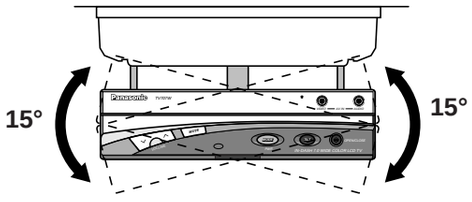
■ 上下の角度（TILT）［5段階］



■ 前後の位置［2段階］



■ 左右の角度



（上から見たところ）

ディスプレイ部の上下の角度（TILT）・前後の位置を調整する

お願い
- 左右の角度を調整する前に設定してください。左右の角度が中央でないと，スムーズに動作しないことがあります。
- 無理に手で動かさないでください。

① **ディスプレイ部を立ち上げてから，前面部（本体）の TILTボタン を1秒以上押す。**

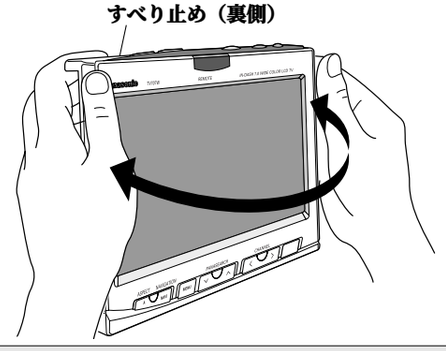
- モニターポジション設定画面が表示されます。

② **∧∨ ボタン で上下の角度（TILT），<> ボタン で前後の位置を調整する。（P.23-2 参照）**

お知らせ
- 上下の角度（TILT）や前後の位置はメモリーされるので，次回ディスプレイ部を立ち上げたとき，自動的に前回調整した角度と位置になります。
- モニターポジション設定は，メニュー画面からも選択できます。（P.23 参照）

ディスプレイ部の左右の角度を調整する

ディスプレイ部の上半分（裏側にすべり止めのある部分）を持って，調整する。



お願い
- 下側を持つと指をはさむことがあります。上半分を持って，ゆっくりと無理な力を加えないで動かしてください。
- 角度を調整したときは，見やすい画面になるように“明るさ”（P.16 参照）を調整してください。

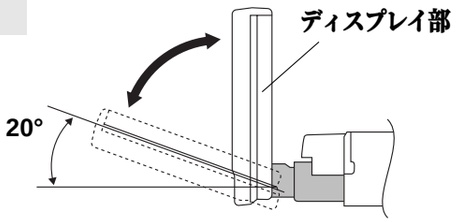
⚠警告

可動部に手・指や異物を入れない

可動部に手・指や異物を入れると，けがや故障の原因になります。

一時的にディスプレイ部を倒す

立ち上げたディスプレイ部の後ろ側に手が届くので，エアコンの操作などに便利です。電源が切れているときも操作できます。



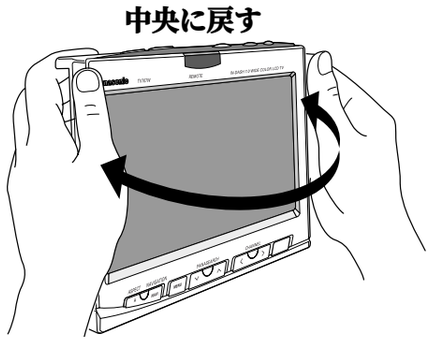
前面部（本体）の TILT ボタン を押す。

- ディスプレイ部が一時的に前に倒れます。
- もう一度押すと，もとの位置に戻ります。

お願い
ディスプレイ部の上に物を置くなど，無理な力を加えないでください。

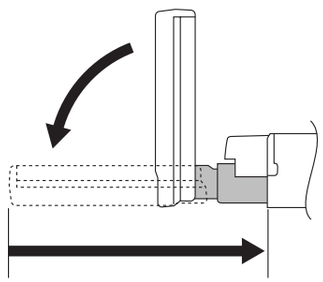
ディスプレイ部を収納する

① **ディスプレイ部の上半分（裏側にすべり止めのある部分）を持ち，左右の角度を中央に戻す。**



② **OPEN/CLOSE ボタン を押す。**

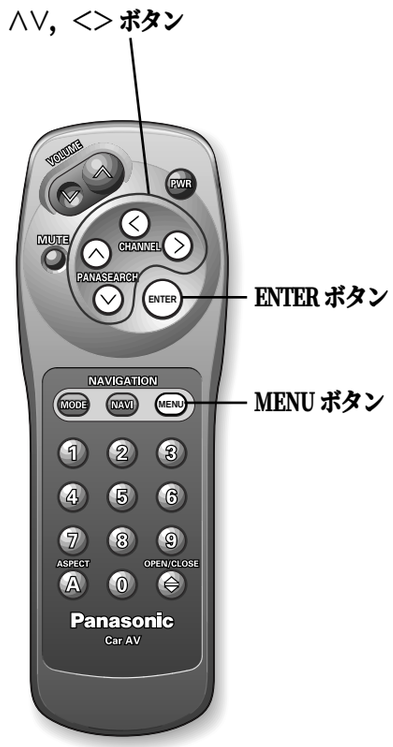
- ディスプレイ部が自動的に収納され，電源が切れます。



お知らせ
ディスプレイ部の左右の角度が中央に戻っていないときは，収納できません。ボタンを押してもディスプレイ部が収納されないときは，もう一度左右の角度が中央に戻っているか確認してください。

メニューから設定／調整の項目を選ぶ

メニュー画面は，メニュー・サブメニューから構成されています。画面に表示されている操作ガイドをご参照になると便利です。



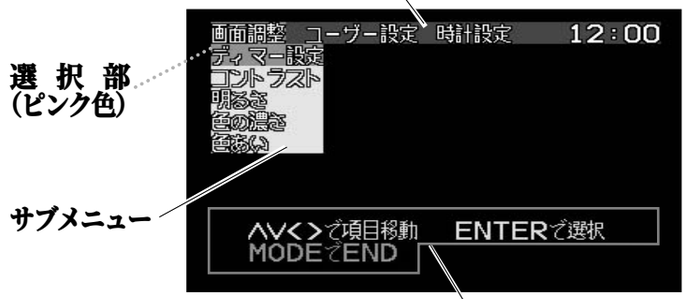
① **MENU ボタン を押す。**

- メニュー画面が表示されます。

② **∧∨，<> ボタン を押して，項目を移動する。**

③ **ENTER ボタン を押して，選択する。**

- 選択した項目の，設定／調整画面が表示されます。



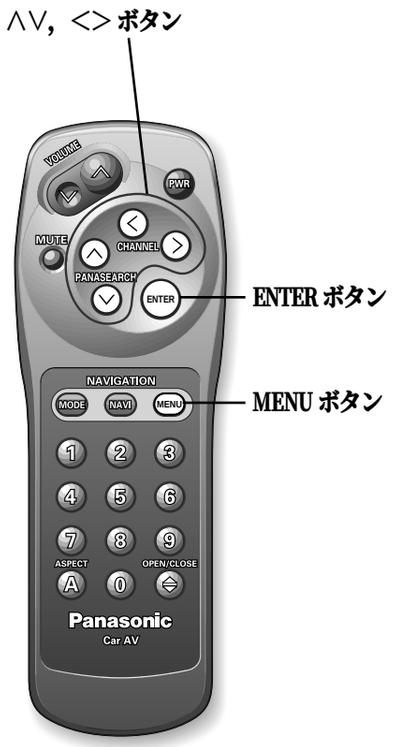
※ 設定／調整のしかたは，各項目をご覧ください。（P.14～P.26参照）

お知らせ
- ディスプレイ部が収納されているときは，メニュー画面が表示できません。
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。

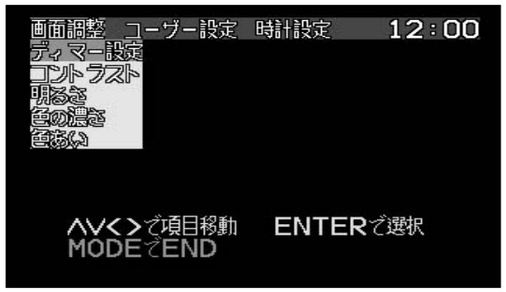
画面調整

ディマー設定

バックライトの明るさを設定します。　［初期設定：自動］



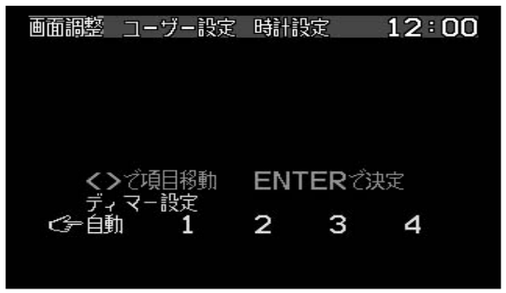
1 **メニューの“画面調整”から“ディマー設定”を選択する。**



● ディマー設定画面が表示されます。

2 **<> ボタン を押して，項目を移動する。**

自動 ：周囲の明るさに応じて，自動調整される。〈ディマーセンサー〉
＞　：明るくなる。
＜　：暗くなる。



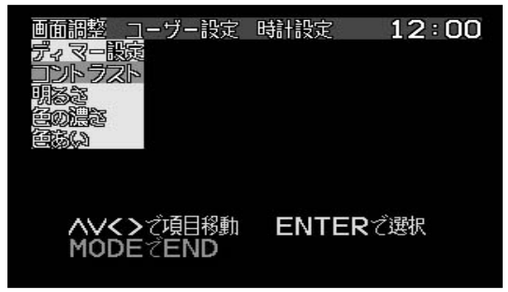
3 **ENTER ボタン を押して，決定する。**

お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

コントラスト

画面のコントラストを調整します。　［初期設定：0，調整範囲：－15～＋15］

1 **メニューの“画面調整”から“コントラスト”を選択する。**



● コントラスト調整画面が表示されます。

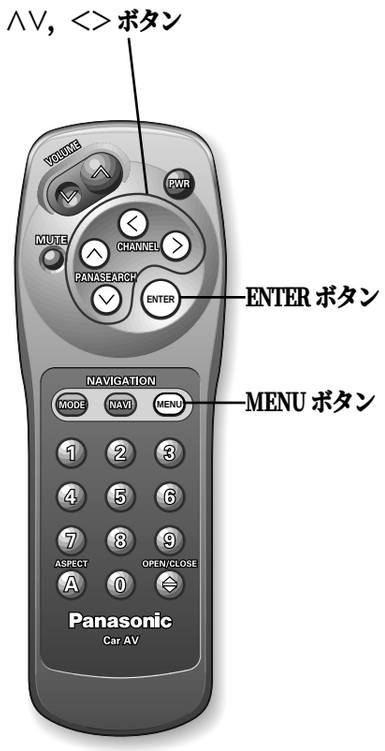
2 **<> ボタン を押して，調整する。**

＞ ：画面の白黒の差がはっきりする。
＜ ：画面の白黒の差が小さくなる。

お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

明るさ

画面の明るさを調整します。　［初期設定：0，調整範囲：－15～＋15］



1 **メニューの“画面調整”から“明るさ”を選択する。**

●明るさ調整画面が表示されます。

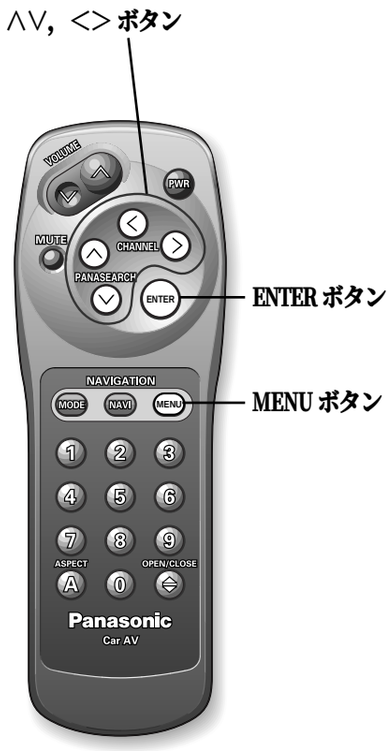
2 **<> ボタンを押して，調整する。**

＞：画面が明るくなる。
＜：画面が暗くなる。

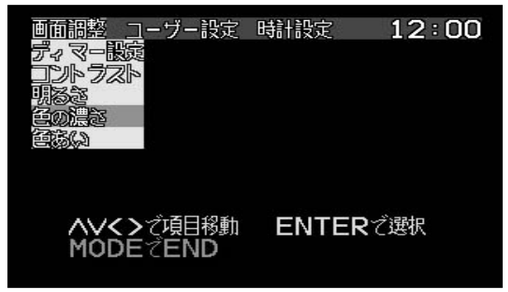
お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

色の濃さ

画面の濃淡を調整します。　［初期設定：0，調整範囲：－15 ～＋15］



1 **メニューの“画面調整”から“色の濃さ”を選択する。**



●色の濃さ調整画面が表示されます。

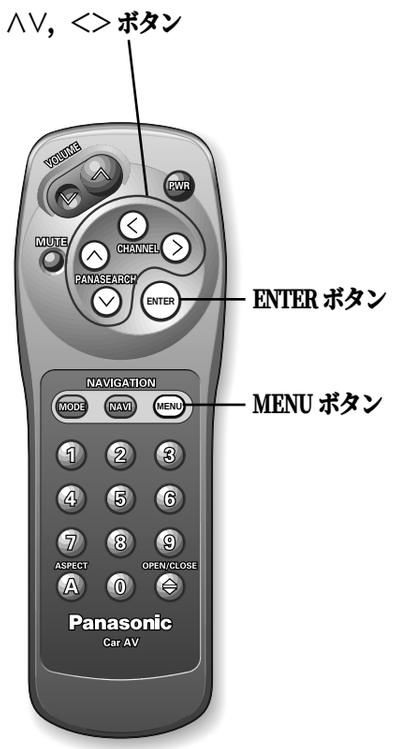
2 **<> ボタンを押して，調整する。**

＞：画面の色が濃くなる。
＜：画面の色が薄くなる。

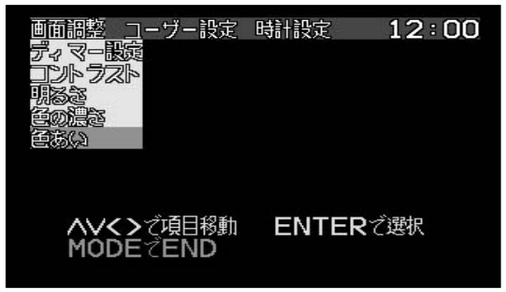
お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

色あい

画面の色あいを調整します。　［初期設定：0，調整範囲：－15～＋15］



1 **メニューの“画面調整”から“色あい”を選択する。**



● 色あい調整画面が表示されます。

2 **<> ボタンを押して，調整する。**

＞：画面の緑色が濃くなる。
＜：画面の赤色が濃くなる。

お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

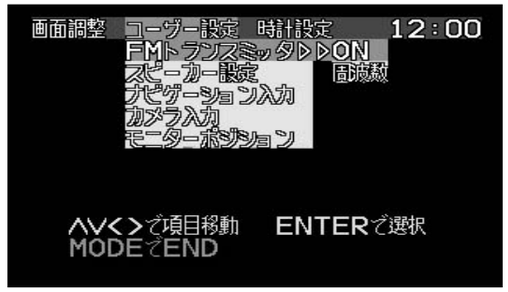
FMトランスミッタ

※ FMラジオの接続が必要です。

本機のテレビ音声や接続した別売ビデオの音声を電波で飛ばして，FMラジオで聴くことができます。本機の内蔵スピーカーでカーナビゲーションの音声案内を聴きながら，テレビやビデオの音声も聴きたいときに便利です。本機のFMトランスミッタを一般のFM放送局のない周波数に調整し，FMラジオも同じ周波数に調整してください。設定項目には，“ON/OFF”および“周波数”があります。
- **ON/OFF** .....出力のON/OFFを設定します。［初期設定：ON］
- **周波数** .....出力する周波数を調整します。［初期設定：76.0MHz，調整範囲：76.0 MHz ～ 78.4 MHz］

1 **メニューの“ユーザー設定”から“FMトランスミッタ”の“ON/OFF”を選択する。**

- 表示が“ON”のときに選択すると，出力が“OFF”になります。
- 表示が“OFF”のときに選択すると，出力が“ON”になります。

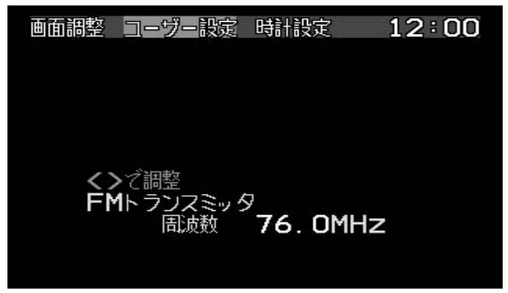


2 **項目を移動し，“周波数”を選択する。**

- FMトランスミッタ（周波数）設定画面が表示されます。

3 **<> ボタンを押して，調整する。**

＞：周波数が高くなる。
＜：周波数が低くなる。

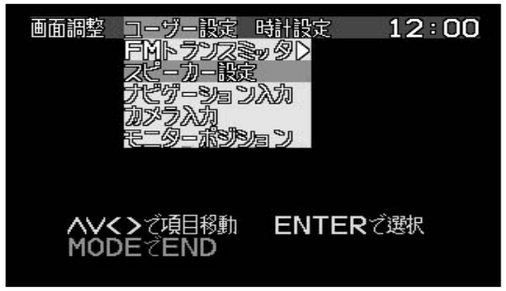


お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

スピーカー設定

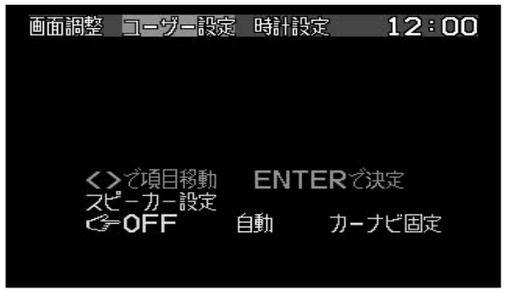
ディスプレイ部（後面）の内蔵スピーカーに出力する音声を，設定します。　［初期設定：自動］
※ テレビ以外の音声を内蔵スピーカーから出力したい場合には，別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）やビデオの接続が必要です。

1 **メニューの“ユーザー設定”から“スピーカー設定”を選択する。**



● スピーカー設定画面が表示されます。

2 **<> ボタン を押して，項目を移動する。**



OFF ： 音声を出力しない。（音量調整できなくなります。）
自動 ： 現在選択されているモード（ディスプレイに出力されている映像）の音声を出力する。
（モードを切り替えると音量も変わります。P. 27 参照）
カーナビ固定 ： 常時ナビゲーションシステムの音声を出力する。
（ナビゲーション画面のON/OFFに関わらず，音声はナビゲーションシステムのまま切り替わりません。）

3 **ENTER ボタン を押して，決定する。**

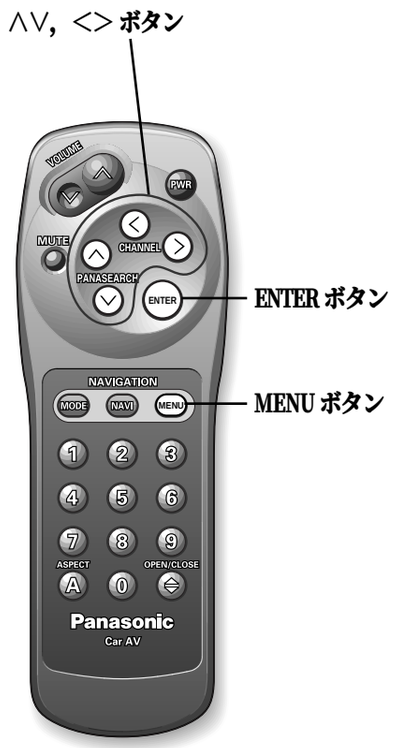
お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

ナビゲーション入力

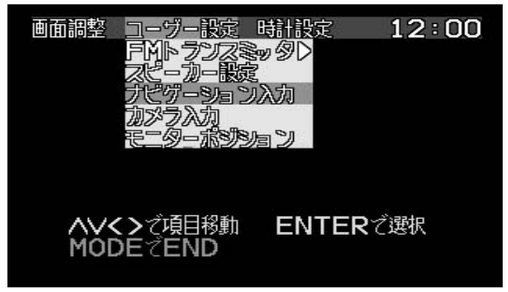
※ 別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）の接続が必要です。

走行中にカーナビゲーションの映像を表示するための設定です。カーナビゲーションが接続されている端子に設定してください。　［初期設定：RGB］

お願い
カーナビゲーションが未接続の場合は，必ず“RGB”に設定してください。



1 **メニューの“ユーザー設定”から“ナビゲーション入力”を選択する。**



● ナビゲーション入力設定画面が表示されます。

2 **<> ボタン を押して，項目を移動する。**

RGB ： RGB接続コネクターに接続している場合。または，未接続の場合。
VTR ： VTR入力コードに接続している場合。
ＡＶ： AV入力コードまたはAV入力端子に接続している場合。

3 **ENTER ボタン を押して，決定する。**

お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

設定・調整

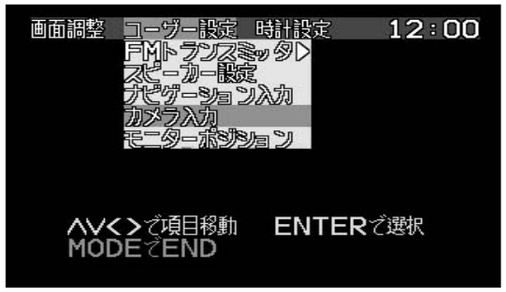
カメラ入力

※ 別売の後方確認カメラの接続が必要です。

走行中に後方確認カメラの映像を表示するため，および ギアを“ R ”（リバース）に入れると自動的に映像が後方確認カメラに切り替わるようにするための設定です。後方確認カメラが接続されている端子に設定してください。 ［初期設定：OFF］

お願い
後方確認カメラが未接続の場合は，必ず“ OFF ”に設定してください。

1 **メニューの“ ユーザー設定 ”から“ カメラ入力 ”を選択する。**



● カメラ入力設定画面が表示されます。

2 **<> ボタン を押して，項目を移動する。**

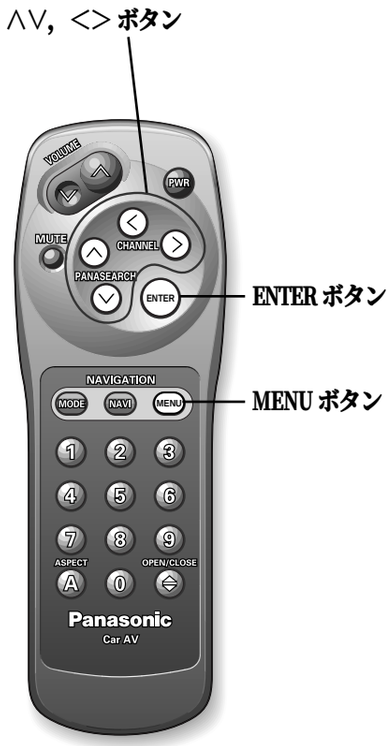
OFF ： 未接続の場合。
VTR ： VTR入力コードに接続している場合。
AV ： AV入力コードまたはAV入力端子に接続している場合。

3 **ENTER ボタン を押して，決定する。**

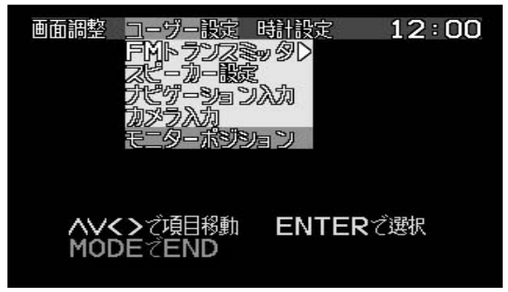
お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

モニターポジション

立ち上げたディスプレイ部の上下の角度（TILT）・前後の位置を調整します。［初期設定：3／前］
※ モニターポジション設定画面は，前面部（本体）の TILT ボタンを1秒以上押して表示させることもできます。（P.11参照）



1 **メニューの“ ユーザー設定 ”から“ モニターポジション ”を選択する。**

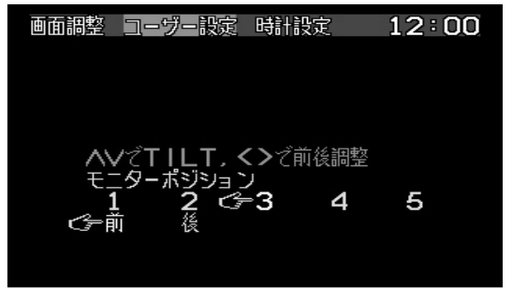


● モニターポジション設定画面が表示されます。

2 **∧∨<> ボタン を押して調整する。**

■上下の角度（TILT）［5段階］
∧ ： 角度が大きくなる。
∨ ： 角度が小さくなる。

■前後の位置［2段階］
< ： ディスプレイ部が前に出る。
> ： ディスプレイ部が後ろにさがる。



前後の位置が“ 後 ”のときは，上下の角度で“ 5 ”が選択できません。
上下の角度が“ 5 ”のときは，前後の位置で“ 後 ”が選択できません。

お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

設定・調整

時計設定

表示

時計表示の有無を設定します。　［初期設定：OFF］

1 **メニューの“時計設定”から“表示”を選択する。**

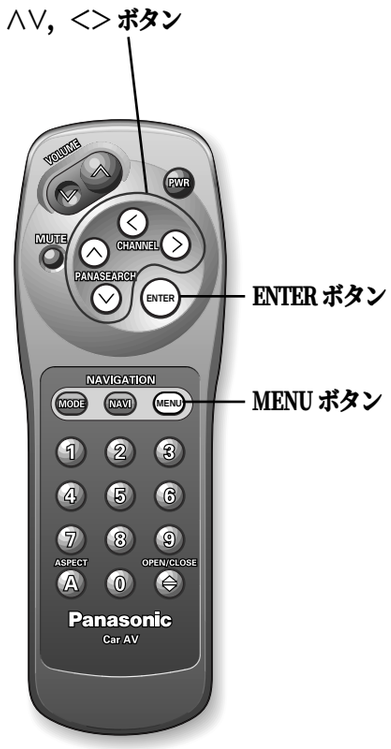
- 表示が“ON”のときに選択すると，設定が“OFF”になります。
- 表示が“OFF”のときに選択すると，設定が“ON”になります。

ON のとき　：時計を表示する。
OFF のとき ：時計を表示しない。

お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面の表示が解除されます。
- 時刻を調整していないときは，“0：00”の表示が点滅します。

時刻調整

時刻を調整します。（24時間表示）　［初期設定：未調整のため，0：00で点滅表示］

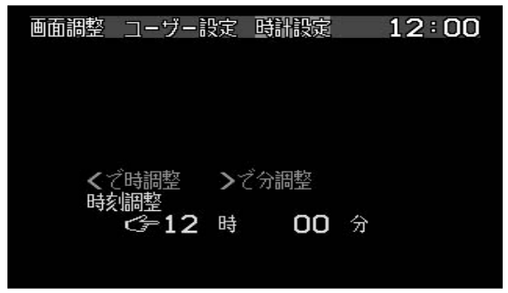


1 **メニューの“時計設定”から“時刻調整”を選択する。**

- 時刻調整画面が表示されます。

2 **<> ボタン を押して，調整する。**

＞：分を順送りする。
＜：時間を順送りする。
（押し続けると，連続して変化します。）



お知らせ
- **MODE ボタン** を押すと，メニュー画面および設定／調整画面の表示が解除されます。
- 設定／調整画面のときに **MENU ボタン** を押すと，メニュー画面にもどります。
- 設定／調整画面の表示は，約10秒間何も操作しないと自動的に解除されます。

設定・調整

秒リセット

時刻の秒の単位を，“ 0 ” にリセットします。

1 **メニューの “ 時計設定 ” から “ 秒リセット ” を選択する。**

- ENTER ボタン を押すと時計表示が一度点滅して，リセットされたことをお知らせします。

お知らせ
MODE ボタン を押すと，メニュー画面の表示が解除されます。

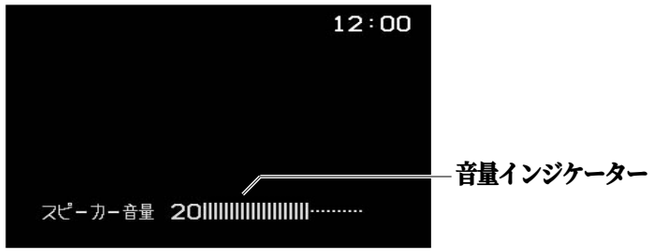
音量を調整する

ボリューム

内蔵スピーカーからの出力を調整します。調整した音量はモードごとにメモリーされ，モードを切り替えると音量も変わります。〈インテリジェントボリューム機能〉
［初期設定：20，調整範囲：0 ～ 30］

VOLUME ∧ ボタン または VOLUME ∨ ボタン を押す。

VOLUME ∧： 音量が上がる。
VOLUME ∨： 音量が下がる。
（押し続けると，連続して変化します。）



お知らせ
- 音量インジケーターが表示されている間（約5秒間）に音量調整しないと，自動的に解除されます。
- FMトランスミッタ および PRE OUT（外部機器から出力される音声）の音量は調整できません。接続した機器で調整してください。

一時的に音を消す

ミュート

一時的に，消音することができます（内蔵スピーカーの音が出なくなります）。 ［初期設定：OFF］

MUTE ボタン を押す。

- ボタンを押すごとに，ミュートが “ ON/OFF ” します。
- ミュートが “ ON ” のときは MUTE インジケーター の表示が点滅し，一時的に音が消えます。

お知らせ
- 携帯電話をご使用になると，本機の音声にノイズが入ることがあります。ノイズが気になるときは，ミュートを “ ON ” にしてください。
- FMトランスミッタ および PRE OUT（外部機器から出力される音声）の音は消えません。

モードを切り替える

MODE ボタン を押す。

● ボタンを押すごとに，モードが次のように切り替わります。

TV → VTR → AV

MODE ボタン

お知らせ

● VTRモードは，後面部のVTR入力コードに接続した機器の映像や音声を出力します。
● AVモードは，前面部のAV入力端子や後面部のAV入力コードに接続した機器の映像や音声を出力します。
● ナビゲーションモードが“ ON ”のときは，映像が切り替わらずに音声だけが切り替わります。

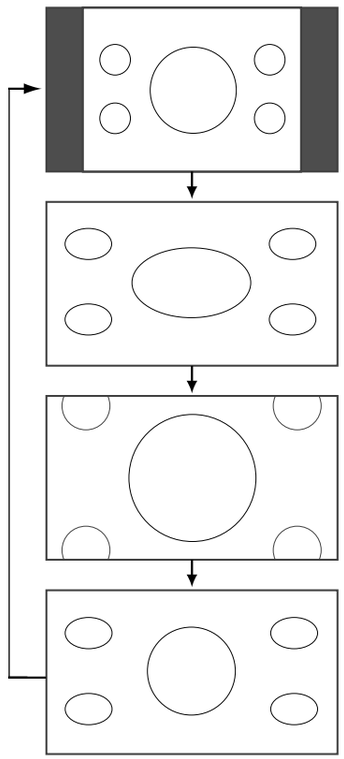
アスペクト比（画面モード）を切り替える

アスペクト

A（ASPECT）ボタン を押す。

● ボタンを押すごとに，アスペクト比が次のように切り替わります。

A（ASPECT）ボタン



ノーマル画面 (中央)

● 通常の4：3 (横：縦) の画面。
● 画面の左右が黒くなる。

フル画面

● 全体を横方向に伸ばした16：9の画面。
● 画面のどの位置でも，伸ばす比率が同じ。

ズーム画面

● ノーマル画面の比率（4：3）のまま，いっぱいに伸ばした画面。
● 画面の上下が少しカットされる。

ジャスト画面

● 横方向に伸ばした16：9の画面。
● 画面の左右端に向かって，伸ばす比率が大きくなる。

お知らせ

● カーナビゲーションの映像は，ズーム画面，ジャスト画面に切り替わりません。
● 車のギアを“ R ”（リバース）に入れて，後方確認カメラの映像を表示しているときは，フル画面で固定となります。

お願い

営利目的，または公衆に視聴させることを目的として，本機のアスペクト比（画面モード）切り替え機能を利用し，画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと，著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので，ご注意願います。

カーナビゲーションの映像を表示させる

※ 別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）の接続が必要です。

NAVI（NAVIGATION）ボタン

NAVI（NAVIGATION）ボタン を押す。

● ボタンを押すごとに，ナビゲーションモードが“ ON/OFF ”します。

お願い
カーナビゲーションを本機に接続したときは，“ ナビゲーション入力 ”（P.21 参照）で，接続端子を正しく設定してください。設定が正しくないと，上記の操作ができないことがあります。

お知らせ
ナビゲーションモードが“ ON ”のときにモードを切り替えると，映像が切り替わらずに音声だけが切り替わります。

お願い
走行中は安全のため，映像が映りません。TVモードに切り替えると警告（WARNING）表示が出ます。車を安全な場所に停止させ，サイドブレーキをかけてご使用ください。

TVモードの表示

音声インジケーター

● 現在受信中のテレビ放送の音声を表示します。

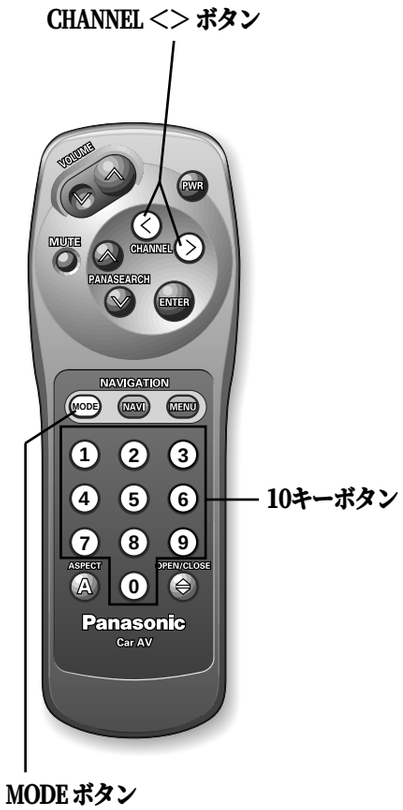
モノラル放送のとき ： 表示なし
ステレオ放送のとき ：“ ステレオ ”“ モノラル ”
音声多重放送のとき ：“ 主音声 ”“ 副音声 ”“ 主／副音声 ”

チャンネル

● 現在受信中のテレビ放送の音声によって，自動的にチャンネル番号の色が変わります。

モノラル放送 ： 緑
ステレオ放送 ： 黄
音声多重放送 ： 赤

パナメモリー一覧表



TVモードにする

MODE ボタン を押して，“ TV ”に切り替える。

● テレビを受信します。

TV → VTR → AV

お知らせ
ナビゲーションモードが“ ON ”のときは，映像が切り替わらずに音声だけが切り替わります。

チャンネルを選ぶ

手動選局（順送り）

CHANNEL ＜ ボタン または CHANNEL ＞ ボタン を押す。

CHANNEL ＜： チャンネルが，順送りで下がる。
CHANNEL ＞： チャンネルが，順送りで上がる。

自動選局（シーク）

CHANNEL ＜ ボタン または CHANNEL ＞ ボタン を 0.5秒以上押す。

CHANNEL ＜： チャンネルが早送りで下がり，放送局があるところで止まります。
CHANNEL ＞： チャンネルが早送りで上がり，放送局があるところで止まります。

ダイレクト選局

数字の入力でチャンネルの選局ができます。リモコンの **10キー ボタン** を使います。

入力のしかた

例）● 1 ch（1桁のチャンネル）を見たいときは，
0⇒1と，連続して押す。または，1のみを押す。
● 52chを見たいときは，5⇒2と，連続して押す。

チャンネルを自動的にメモリーさせる

パナサーチ

パナサーチとは，その場で受信可能な放送局を自動的にサーチし，チャンネル番号順にメモリーさせる機能です。最大18チャンネルまでメモリーされます。

PANASEARCH ∧ ボタン または PANASEARCH ∨ ボタン を 2秒以上押す。

PANASEARCH ∧ ： 1chから周波数が高い方へサーチする。
PANASEARCH ∨ ：62chから周波数が低い方へサーチする。

● メモリーが終わると，メモリーしたチャンネル番号を一覧で表示します。〈パナメモリー一覧表〉

お知らせ
パナサーチをすると，前にメモリーされていたチャンネルが消去され，新しいチャンネルを上書きします。

メモリーしたチャンネルを一覧表から選ぶ

パナメモリー一覧表

PANASEARCH ∧ ボタン または PANASEARCH ∨ ボタン を押す。

● ボタンを押すごとにパナメモリー一覧表の中でカーソルが移動し，選択されているチャンネルに切り替わります。

テレビ放送の音声を切り替える

ステレオ放送や音声多重放送は，音声を切り替えることができます。

① **ENTER ボタン を押す。**

- TVモードの表示が表示されます。

② **TVモードの表示が表示されている間（約4秒）に，もう一度 ENTER ボタン を押す。**

- ボタンを押すごとに次のように切り替わり，音声インジケーターが表示されます。

〈ステレオ放送の場合〉

ステレオ ←→ モノラル

〈音声多重放送の場合〉

主音声 → 副音声 → 主／副音声

主音声：通常の音声を聴く。
副音声：副音声を聴く。
主／副音声：通常の音声と副音声を聴く。

お知らせ

- TVモードの表示は，約4秒間何も操作しないと自動的に解除されます。
- 現在受信中のテレビ放送がステレオ放送や音声多重放送でないときは，切り替わりません。

VTRモードやAV モードは，接続した外部機器の映像や音声を出力します。端子に別売のビデオカメラ・後方確認カメラ・カーナビゲーション等を接続してください。

お願い

- 走行中は安全のため，映像が映りません。VTR／AVモードに切り替えると警告（WARNING）表示が出ます。車を安全な場所に停止させ，サイドブレーキをかけてご使用ください。
- カーナビゲーションが未接続の場合は，必ず“ ユーザー設定 ”の“ ナビゲーション入力 ”を“ RGB ”に設定してください。（P.21 参照）
- 後方確認カメラが未接続の場合は，必ず“ ユーザー設定 ”の“ カメラ入力 ”を“ OFF ”に設定してください。（P.22 参照）

VTR／AVモードの表示

例）VTRモードの表示

※ AVモードのときは､“ AVモード ”と表示されます。

VTRモード／AV モードにする

MODE ボタン を押して“ VTR ”または“ AV ”に，切り替える。

- 接続されている機器の映像が表示されます。

TV → **VTR** → **AV**

お知らせ

- ナビゲーションモードが“ ON ”のときは，映像が切り替わらずに音声だけが切り替わります。
- AV入力（映像）への接続は，前面部と後面部のどちらか一方にしてください。両方の端子に同時に接続すると，正常な映像を出力することができません。

別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）でDVDビデオを見たいときは

- カーナビゲーション本体のVIDEO出力端子とAUDIO出力端子を本機のVTR入力コード（映像・音声）に接続してください。（P.41 参照）
- カーナビゲーション本体のビデオコントロールコードを本機のビデオコントロールコードに接続してください。（P.41 参照）

ナビゲーションモードを“ ON ”にして（P.30 参照）**，DVDビデオを再生する。**

便利な機能

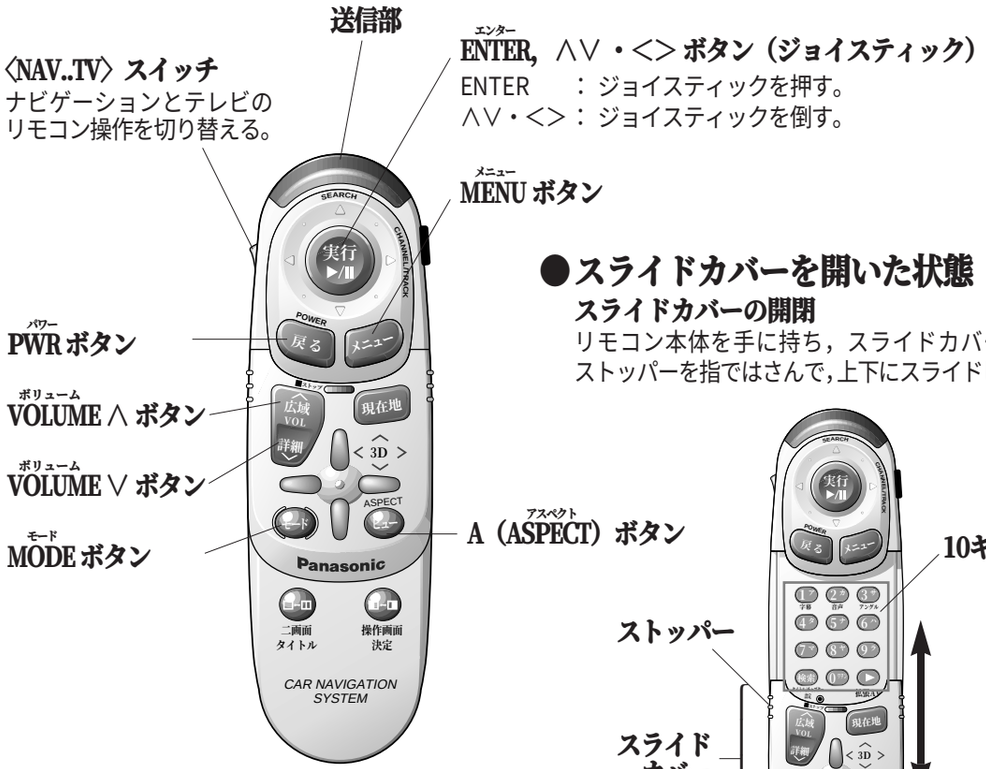
カーナビゲーション付属リモコンで本機を操作する

別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D，CN-VW007XD等）付属リモコンの **左上部にある〈NAV..TV〉スイッチをTV側にする** と，本機の操作ができます。(NAV側になっているときは，本機を操作できません。)

ディスプレイ部の REMOTE（リモート）（リモコン受光部）に向けて，操作してください。
（P.8 参照）

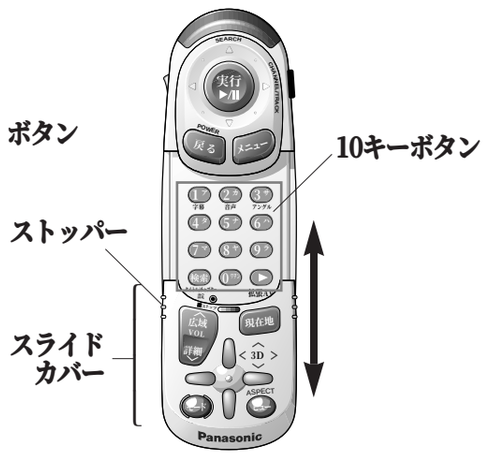
例）CN-DV2500D付属リモコン

※本機のボタン名称で説明します。（詳細は，P.7 をご参照ください。）



●スライドカバーを開いた状態

スライドカバーの開閉
リモコン本体を手に持ち，スライドカバー両サイドのストッパーを指ではさんで，上下にスライドしてください。



お知らせ
- カーナビゲーション付属リモコンには，OPEN/CLOSE ボタン，NAVI（NAVIGATION）ボタンがありません。本機で操作してください。また，TILT ボタンは本機の前面部（本体）にしかありません。
- 〈現在地〉〈3Dキー〉〈二画面〉〈操作画面〉〈検索〉〈▶〉ボタンは，本機の操作に使用しません。カーナビゲーションの操作をするときに使用します。
- スライドカバーを開いているときは，スライドカバーの上にあるボタンが使用できません。
  スライドカバーの上にあるボタン：〈広域／詳細〉〈現在地〉〈モード〉〈ビュー〉〈3Dキー〉
- CN-DV007DおよびCN-VW007XD等の付属リモコンには，〈3Dキー〉ボタンがありません。

お手入れのしかた

本機の清掃について

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン，シンナー類を使うと，ケースや塗装が変質しますので，避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書にしたがってください。

お願い
本機内に水が入ると故障の原因になりますので，洗車や雨のときに水がかからないようにご注意ください。

故障についてのお願い

万一異常（ヒューズの溶断など）が起りましたら，必ずお買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」(別紙参照）に修理をご依頼ください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされますと，思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので，特にご注意ください。

⚠注意

故障や異常のまま使用しない

禁止

音が出ない，煙が出る，変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

分解禁止

本機を分解したり改造すると，発煙・発火の原因になります。

故障と思われる前に

■ 電源

症　状	原　因	処　置	参照ページ
電源が入らない。	車のエンジンスイッチが入っていない。	車のエンジンスイッチを“ACC”または“ON”にしてください。	10
	ディスプレイ部を立ち上げていない。	ディスプレイ部を立ち上げてください。	10
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	40～43
	バッテリー電源コードが正しく接続されていない。	バッテリー電源コードを，常時通電しているバッテリー電源コードに接続してください。	40～43
	アクセサリー電源コードが正しく接続されていない。	アクセサリー電源コードを，車のアクセサリー電源コードに接続してください。	40～43
	アースコードが正しく接続されていない。	アースコードを，車の金属部に接続してください。	40～43
	ヒューズが切れている。	お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にヒューズの交換をご依頼ください。	37

故障と思われる前に（つづき）

■ 共通

症　状	原　因	処　置	参照ページ
音が出ない。	音量が下がっている。	音量を上げてください。	27
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	40〜43
	結露している。	しばらく放置してからご使用ください。	—
内蔵スピーカーの音が出ない。	音量が下がっている。	音量を上げてください。	27
	スピーカー設定が“OFF”になっている。	メニューの“ユーザー設定”で“スピーカー設定”をOFF以外に設定してください。	20
FMトランスミッタの音が出ない。	FMトランスミッタ設定が“OFF”になっている。	メニューの“ユーザー設定”で“FMトランスミッタ”をONに設定してください。	19
	FMラジオの受信周波数と，本機の周波数設定が一致していない。	メニューの“ユーザー設定”の“FMトランスミッタ”で設定した周波数に，FMラジオの周波数を合わせてください。	19
ディスプレイ部の上下角度や前後位置が調整できない。	障害物等にあたっている。	コードのはさみ込みに注意し，障害物等にあたらない位置でご使用ください。	11
ディスプレイ部が収納できない。	ディスプレイ部の左右の角度が中央に戻っていない。	ディスプレイ部の左右の角度を中央に戻してください。	12

■ ディスプレイ

症　状	原　因	処　置	参照ページ
映像が出ない。	画面のコントラスト，明るさ，色の濃さ，色あいの調整が適切でない。	メニューの“画面調整”で，各項目（“コントラスト”“明るさ”“色の濃さ”“色あい”）の調整をしてください。	15〜18
画面が暗い。			
画面が白っぽい。			
色あいが悪い。色が薄い。			
赤・青または緑の点	ディスプレイ特有の現象。	故障ではありません。	—
画面の明るさが一定でない。	ディマーが“自動”に設定されている。（周囲の明るさによって画面の明るさが自動的に変化します。）	故障ではありません。設定を“1〜4”にすると，周囲の明るさに影響されなくなります。	14

■ TV（テレビ）

症　状	原　因	処　置	参照ページ
映像が出ない。	TVモードになっていない。	MODEを押して，TVモードに切り替えてください。	32
雑音のみで，映像が出ない。映りが悪い。	TVアンテナがはずれている。	TVアンテナの取り付けや接続が正しくされているか，確かめてください。	40〜49
	チャンネルが合っていない。または，電波が弱い。	チャンネルを切り替えてください。	32〜33
	まわりに障害物があるなどで，受信状態が良くない。	受信状態の良い場所に移動してください。	—

■ VTR，AV（ビデオ，後方確認カメラ）

症　状	原　因	処　置	参照ページ
ビデオの映像が出ない。	ビデオが正しく接続されていない。	ビデオや後方確認カメラを正しく接続してください。	42
後方確認カメラの映像が出ない。	後方確認カメラが正しく接続されていない。	ビデオや後方確認カメラを正しく接続してください。	42
	カメラ入力が正しく設定されていない。	メニューの“ユーザー設定”で“カメラ入力”を正しく設定してください。	22
色が正しく出ない。	ディスプレイの明るさや色の調整が適切でない。	ディスプレイの明るさや色の調整をしてください。	15〜18

■ リモコン

症　状	原　因	処　置	参照ページ
ボタンを押しても動作しない。	電池の極性(＋)(－)が逆になっている。	電池を正しく入れてください。	7
	電池が消耗している。	電池を交換してください。	7
	リモコンの方向が正しくない。	ディスプレイ部のREMOTE（リモート）に向けて操作してください。	8

万一，異常動作をした場合

リセットスイッチ

この穴に折れない細い棒などを入れてスイッチを押すと，異常回復後，初期の状態に戻ります。このときメモリーした内容は解除されますので，ご注意ください。

お願い

どの操作ボタンを押しても動作しない場合に押してください。それでも正常に戻らない場合は，お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理依頼をしてください。

必要なときに

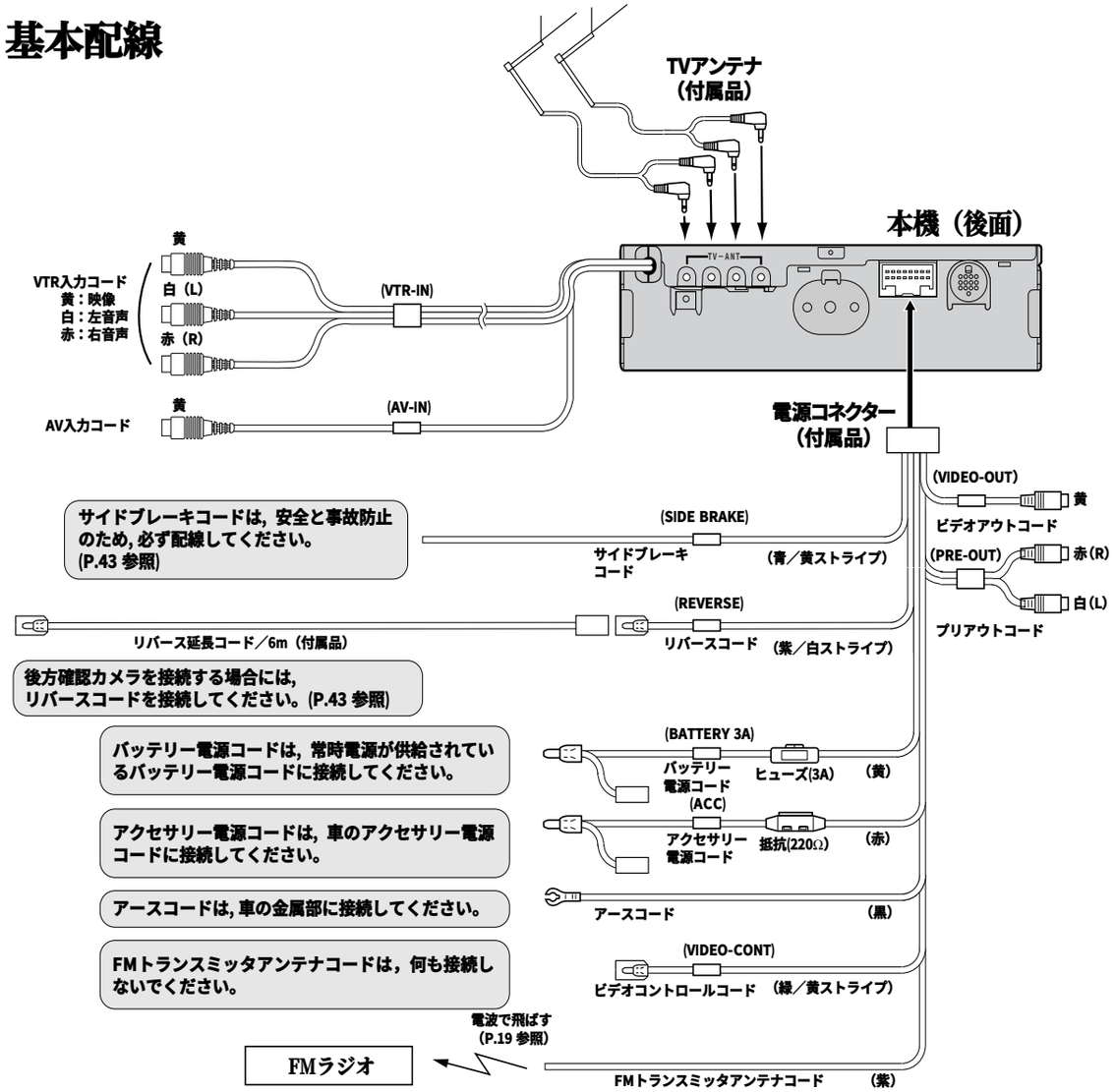
配線のしかた

配線の前に

- 本機はDC12 V⊖アース車専用です。
- 配線作業中のショート事故防止のため，バッテリーのマイナス端子をはずしておいてください。
- 配線については，各機器の取扱説明書をよくお読みください。
- スピーカーは各種とりそろえておりますので，お買い上げの販売店にご相談ください。

ドライブコンピューターやナビゲーションコンピューターが取り付けてある車では，バッテリーの端子をはずすとこれらのコンピューターのメモリーが消えてしまうことがありますので，ご注意ください。

基本配線



お知らせ
FMトランスミッタをご使用の場合にノイズが入ったり，感度が悪いときは，FMトランスミッタアンテナコードを引き回し直してください。

⚠ 注意

取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

決められたヒューズを使用する

ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると，発煙・発火の原因になります。

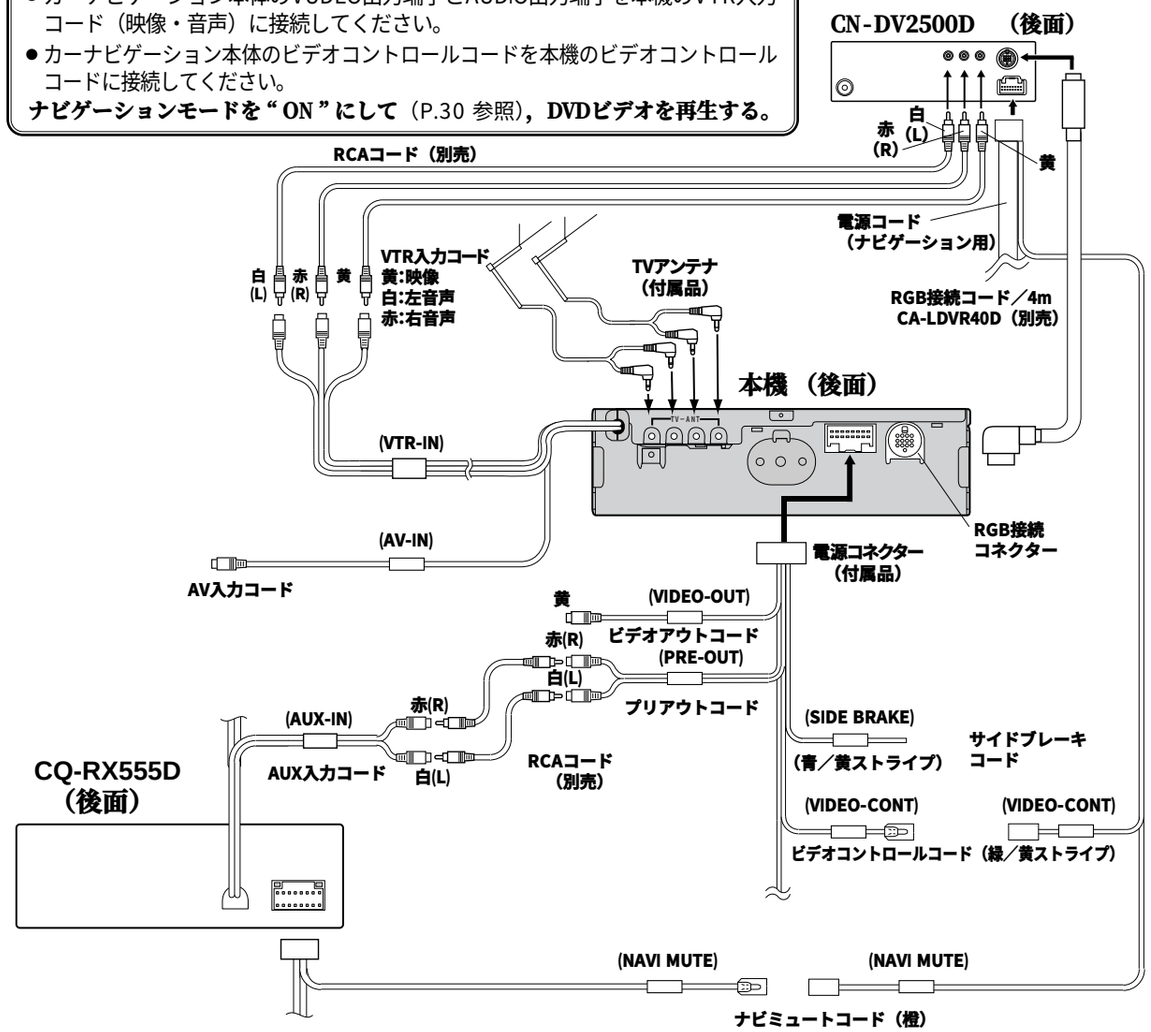
システムアップ例 1

カーナビゲーション（CN-DV2500D），CDレシーバー（CQ-RX555D）との組み合わせ

別売のカーナビゲーション（CN-DV2500D等）でDVDビデオを見たいときは

- カーナビゲーション本体のVUDEO出力端子とAUDIO出力端子を本機のVTR入力コード（映像・音声）に接続してください。
- カーナビゲーション本体のビデオコントロールコードを本機のビデオコントロールコードに接続してください。

ナビゲーションモードを“ON”にして（P.30 参照），**DVDビデオを再生する。**



お知らせ
RGB接続コードはL型側を本機に接続してください。両側ともL型のRGB接続コードをご使用になる場合は，別売のRGBコネクター変換コード（CA-LLDV02D）を接続してください。

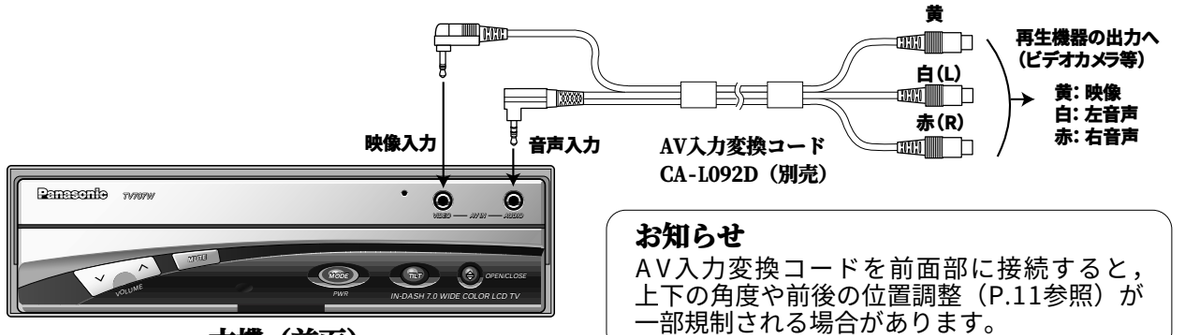
必要なときに

システムアップ例 2

ビデオ，ビデオカメラ，後方確認カメラを接続する

お知らせ
AV入力（映像）への接続は，前面部と後面部のどちらか一方にしてください。両方の端子に同時に接続すると，正常な映像を出力することができません。

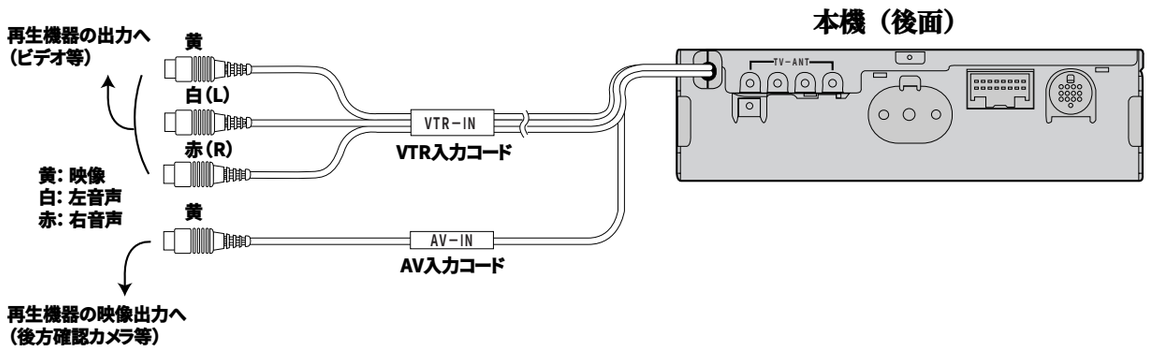
■ 前面部に接続する場合



本機（前面）

お知らせ
AV入力変換コードを前面部に接続すると，上下の角度や前後の位置調整（P.11参照）が一部規制される場合があります。

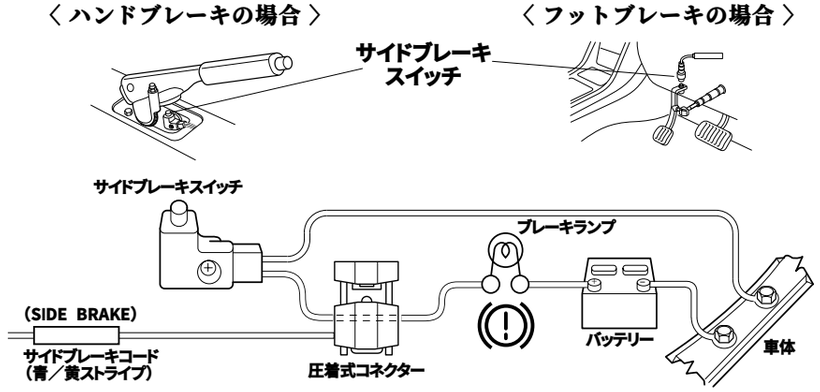
■ 後面部に接続する場合



サイドブレーキコードの配線のしかた

お願い
サイドブレーキコードは，安全と事故防止のため，必ず配線してください。

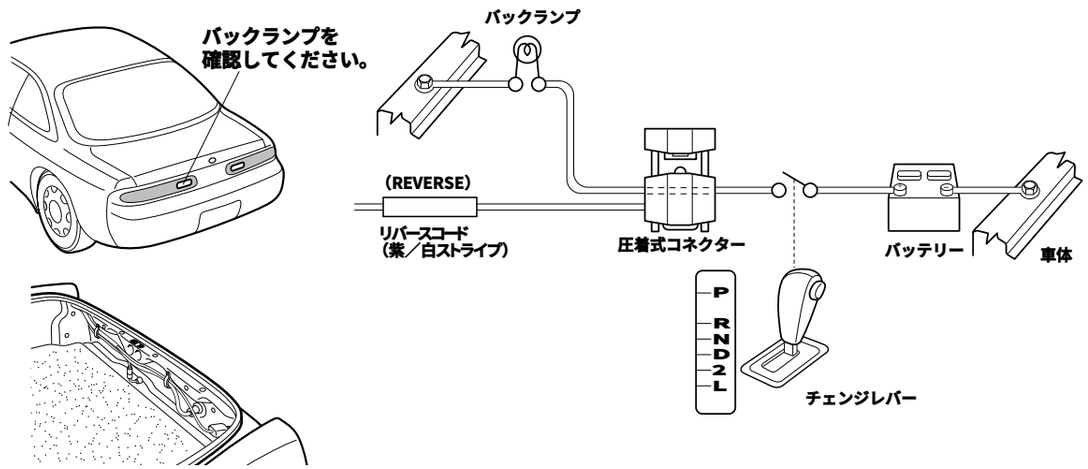
- サイドブレーキコード（青/黄）は，サイドブレーキスイッチから出ている2本のコードのうち，サイドブレーキが解除のときに常時車体にアースされていない方のコードに接続してください。
- サイドブレーキスイッチの位置は車種によって異なりますので，お買い上げの販売店にご相談ください。



リバースコードの配線のしかた

別売の後方確認カメラをご使用の場合は，リバースコードの接続が必要です。

- チェンジレバーを“ R ”（リバース）に入れたときに点灯するバックランプ（後退灯，透明のレンズが付いたランプ）のプラス線に，リバースコード（紫/白）を接続してください。



※テールランプ取り付け部の裏側から取り出します。

お願い
リバースコードは，先端の端子を切って配線してください。

必要なときに

取り付けのしかた

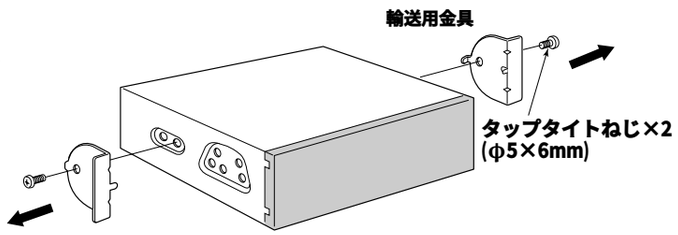
本体の取り付け

- 本機はDC12V⊖アース車専用です。
- 取り付けには，車両で使用されているブラケットをご使用ください。

輸送用金具について

取り付け前に必ず輸送用金具をはずしてください。

※タップタイトねじ（φ5x6㎜）2本は，取り付けのときに使用します。紛失しないようにご注意ください。



取り付け用付属品

添付の袋には，右表の取り付け用部品が入っています。ご使用前に，よくお確かめください。

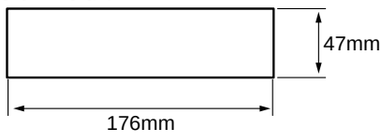
番号	品　　名	数量
❶	タップタイトねじ（φ5x6㎜）	2
❷	タップタイトねじ〈皿型〉（φ5x6㎜）	4
❸	スペーサー	2
❹	両面テープ	2

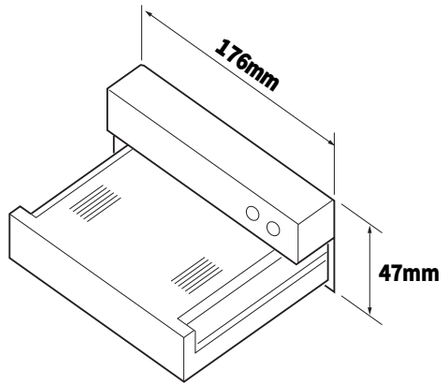
お願い
- 本機の取り付けねじの長さは6㎜です。必ず付属ねじ ❶ または ❷ をご使用ください。
- 後部取り付け穴（P.9 参照）にはタップ加工がありません。ご使用になる場合には，付属の取り付けねじ等で必ずタップ加工をしてから取り付けてください。

取り付け時の注意

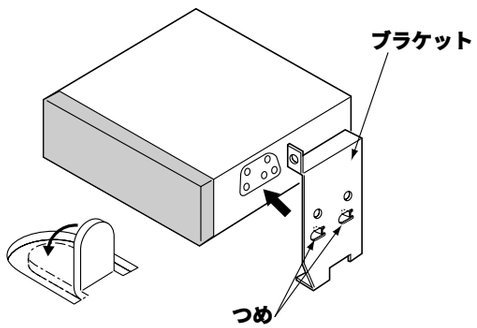
- 車種により，オーディオ取付位置や開口寸法にバラツキがあるため，取り付けできない場合やディスプレイ部が開口部にすれて動作しない場合があります。特に開口部が47㎜×176㎜以下の寸法の場合には，販売店にご相談ください。

開口寸法

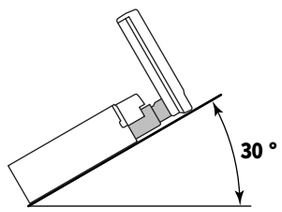




- ブラケットに“つめ”がある場合には，ラジオペンチ等で“つめ”を折り曲げて，平らにしてください。



- 本機の性能を十分に発揮するために，水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。



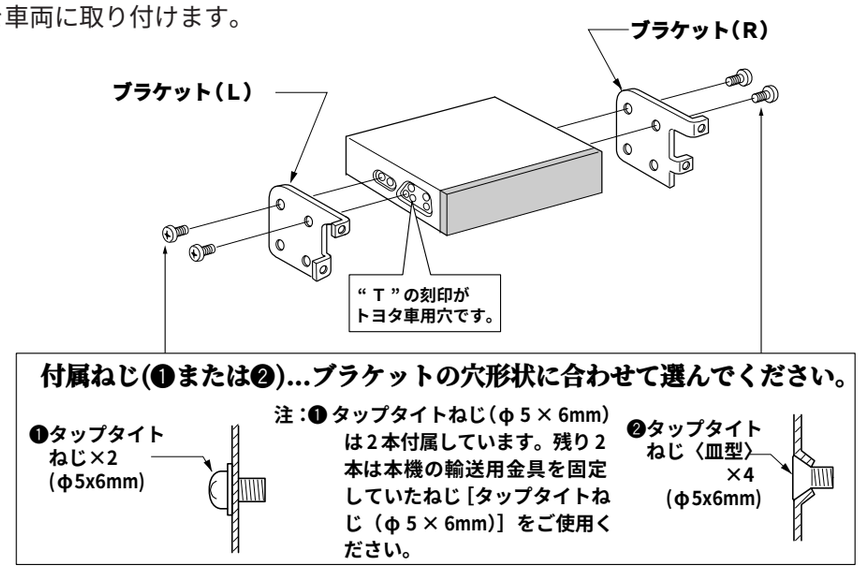
⚠注意

取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

■ トヨタ車に取り付ける場合（DINサイズ採用車）

1. 車両からカーラジオ，小物入れを取りはずし，それらを止めているブラケットを取りはずします。
2. 付属ねじ❶または❷を使用して，本機にブラケットを取り付けます。
3. 本機を車両に取り付けます。



- 年式，車種，グレードにより，専用キット（別売）が必要な場合がありますので，別途販売店にご相談ください。
- なお，車両側との配線が容易にできる専用の中継コード（別売）が準備されておりますので，販売店にご相談のうえ，お買い上げください。

■ 日産車，本田車，三菱車に取り付ける場合（DINサイズ採用車）

- 上記メーカーのDINサイズ採用車には，メーカー別の標準取り付けキット（別売）が準備されておりますので，別途販売店にご相談ください。
- なお，年式，車種，グレードにより専用キット（別売）が必要な場合もありますので，販売店にご相談のうえ，お買い上げください。

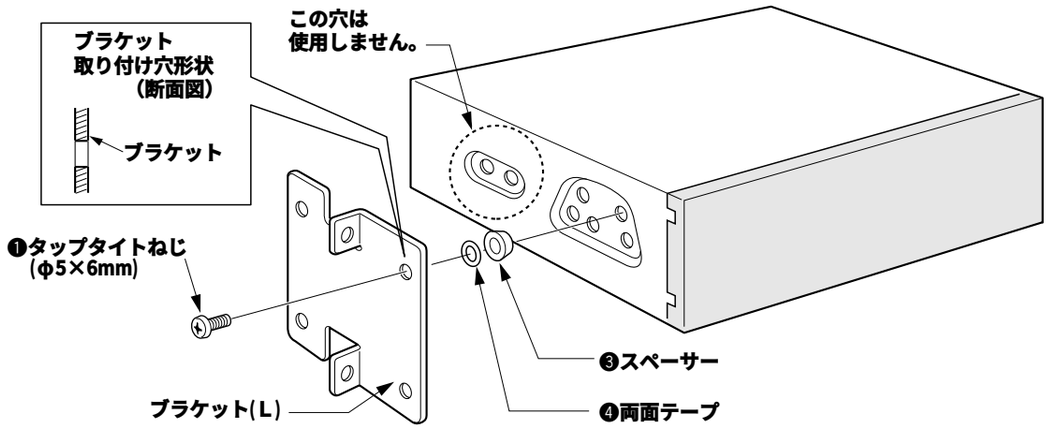
■ 上記以外の車に取り付ける場合

汎用（別売）または車種別に専用キット（別売）が準備されておりますので，別途販売店にご相談ください。

お知らせ
DINサイズ採用車とは，オーディオスペースに通称セット幅180㎜，高さ50㎜サイズが搭載できる車です。

スペーサーについて

車両のブラケット取り付け穴形状が下図のような場合に使用します。下図をご参照のうえ，正しく取り付けてください。



TVアンテナの貼り付け

TVアンテナ用付属品

- 付属アンテナは，車載用テレビ専用です。（ カーラジオには接続できません。）
- 添付の袋に右表のTVアンテナ用部品が入っています。ご使用前に，よくお確かめください。

番号	品　　名	数量
Ⓐ	アンテナ本体左右（ケーブル6 m）	各1
Ⓑ	アンテナベース（アンテナ本体に装着して出荷）	2
Ⓒ	クリーナーセット ..... クリーナー液，ウエス(布)	一式
Ⓓ	ケーブルカバー	4
Ⓔ	ケーブルクランパー	6
Ⓕ	六角レンチ	1

お知らせ
フッ素樹脂処理（水滴や泥水等をはじきやすくさせる，はっすい処理）された塗装面，ガラス面，および再塗装された塗装面には，貼り付けられません。

貼り付けられる車種

トランクがある3BOXカー（4ドア，2ドア車）専用です。1BOXカーには貼り付けられません。
（アンテナが目にあたったり，バックドアの開閉でケーブルが断線することがあるため）

貼り付ける前に

アンテナは，車幅や車の前後部からはみ出さない位置を選んで貼り付けてください。歩行者等に接触して事故の原因になることがあります。

- **雨天時は，野外で貼り付けない。**
  接着力が弱くなり，走行中にはがれることがあります。車庫内ではドライヤー等を利用し，水分を取り除いてください。
- **ガラスの表面温度が低いとき（外気温 20℃ 以下）は暖める。**
  接着力を上げるため，5分間ほどリヤーウインドデフォッガースイッチおよび車内ヒーターを入れ，暖めてから貼り付けてください。
- **貼り付けたあと24時間以内は，雨中の走行や，水をかけたり，引っぱったりしない。**
  接着力が弱くなり，走行中にはがれることがあります。通常の走行にはさしつかえありません。

貼り付けかた

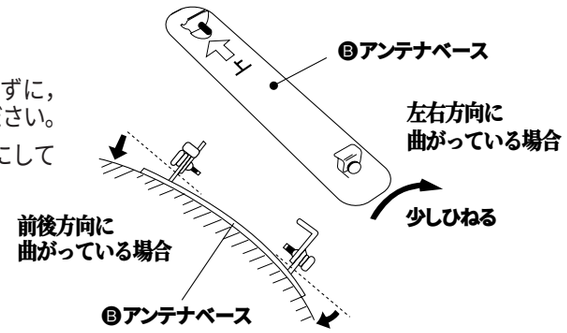
1. 貼り付ける部分をきれいに拭き取る

- 付属のクリーナー液をウエス（布）につけて，ほこり・油・ワックス等を取り除きます。
- クリーナー液が白く乾いたら，布でから拭きしてください。

お願い
付属のクリーナー以外のものはご使用にならないでください。接着力が弱くなり，走行中にはがれることがあります。

2. アンテナベースを整形する

- アンテナベースのはくり紙（裏面）をはがさずに，アンテナベースをガラスの曲面に合わせてください。
- ガラスにあてたとき，すき間ができないようにしてください。

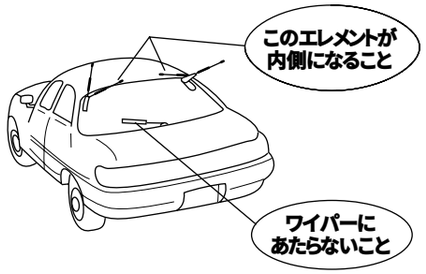


必要なときに

取り付けのしかた（つづき）

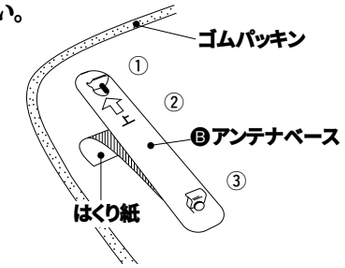
3. 貼り付ける位置を確認する

- アンテナベースの位置やエレメントが左右対称になるようにビニールテープ等で仮固定し，位置を合わせます。
- リヤーウインド上部の左右のコーナーで，アンテナベースが密着する場所に貼り付けてください。
- コーナーに貼り付けたときに上側のエレメントが車体の外側に出る場合，およびガラスの曲面がきつく，アンテナベースがガラス面にフィットしない場合は，コーナーからはなして貼り付けてください。



4. 貼り付ける ※ 左右のアンテナを貼り間違えないよう，ご確認ください。

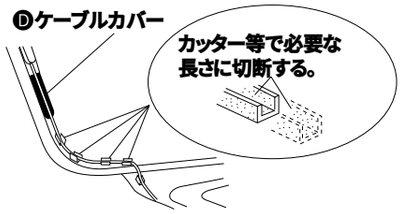
- アンテナベースのはくり紙（裏面）をはがし，①➡②➡③ の順で貼り付けます。
- 貼り付け部分に空気が入っていないか，車内から確認してください。空気が入っているときは，確実に密着するよう，さらに押しつけてください。



お願い
接着力が弱くなるので，接着面には手を触れないでください。また，貼り直しをしないでください。

5. ケーブルを固定する

- ガラスの曲面に合わせて，ケーブルカバーを貼り付けます。

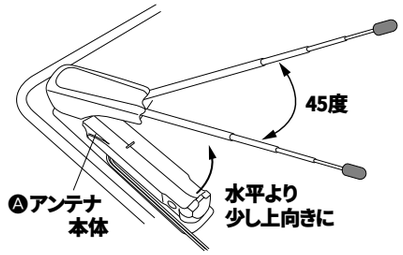


アンテナの調整と着脱のしかた

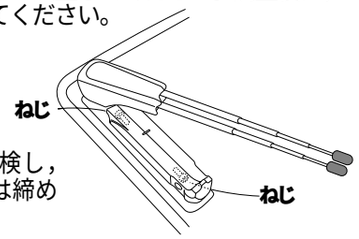
※ 自動洗車機での洗車や長時間駐車をされる場合には，取りはずしてトランクへ収納してください。

調　整

- エレメントを引き伸ばし，角度を調整します。



- エレメントが車体の外側に出る場合は，六角レンチで図のねじをゆるめて調整してください。調整後は，ねじを締めなおしてください。

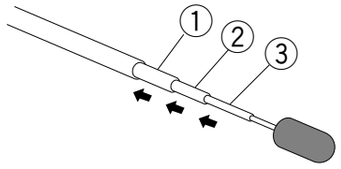


- ねじはときどき点検し，ゆるみのある場合は締めなおしてください。

はずしかた

1. エレメントを縮める

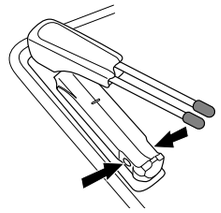
- 太い部分（①）から順に収納します。



※先端は細いので，ていねいに扱ってください。

2. アンテナ本体をはずす

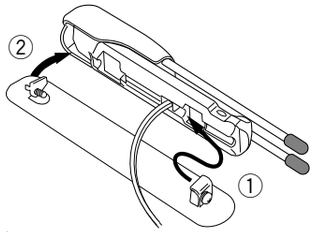
- 両側のボタンを押しながら上へ持ち上げます。



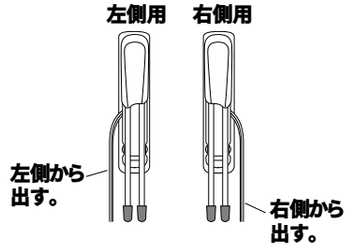
取り付けかた

①下側の溝に差し込む。

②上側の溝にはめる。
“カチッ”と音がすることをご確認ください。



アンテナケーブルの引き出しかた

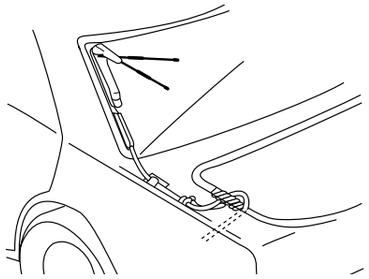


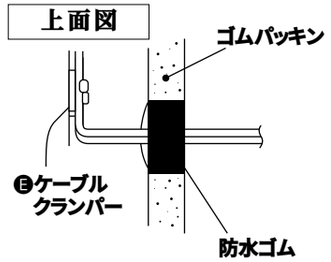
アンテナのお手入れ

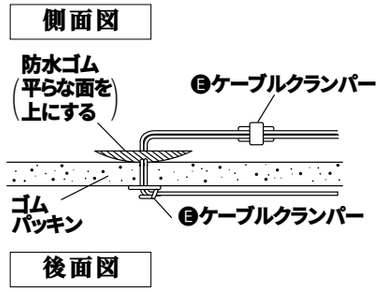
- アンテナ本体やケーブルを，アルコール，ベンジン，シンナー，ガソリン等揮発性のもので拭かないでください。
- アンテナエレメントにゴミ等が付着してスムースに伸縮しなくなったときは，ねり状ワックス等で磨いてください。

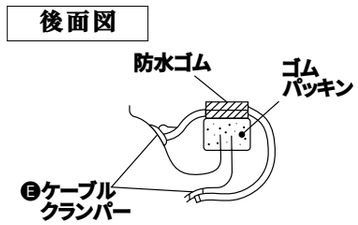
アンテナケーブルの引き回しかた

■アンテナ ～ トランクルーム



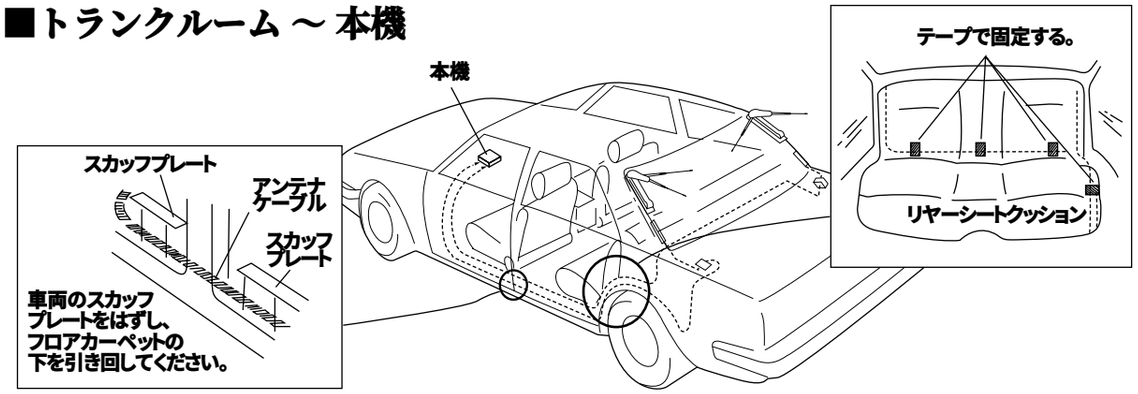






お願い
- トランク内に雨水等が入らないようアンテナケーブルを引き回し，車両のゴムパッキンより低い位置に貼り付けてください。
- 防水ゴムは，必ず車両のゴムパッキンと平行になるように取り付けてください。

■トランクルーム ～ 本機



お願い
- アンテナケーブルは踏まれたり，はさまれたりしない所を通し，いすを前後に移動しても破損しないように引き回して，テープ等で固定してください。
- AMラジオ放送に雑音が入るときは，車両のワイヤーハーネスやカーナビゲーションの本体からアンテナケーブルをはなしてください。

必要なときに

仕様

共通

電源電圧	： DC 12 V（11 V - 16 V）⊖アース（試験電圧14.4 V）
消費電流	： 1.5 A（TV動作定格出力時）
音声入力感度	： 0.5 Vrms（VTR）
プリアウト出力電圧	： 0.5 Vrms
スピーカー	： 3.6 cm 丸型1個
スピーカー出力	： 0.7 W
映像入力信号	： コンポジットビデオ信号　1.0 Vp - p（75 Ω）
映像出力信号	： コンポジットビデオ信号　1.0 Vp - p（75 Ω）
外形寸法	： 幅 178 × 高さ 50 × 奥行き 160（mm）
質量	： 2.0 kg

ディスプレイ

ディスプレイ	： 7.0 型ワイド
画面寸法	： 幅 156 × 高さ 87 × 対角 178（mm）
画素数	： 336 960 画素（縦 234 × 横 480 × 3）
有効画素率	： 99.99 %以上
表示方式	： 透過型カラーフィルター方式
駆動方式	： TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス方式
使用光源	： コの字型冷陰極管（エッジライト方式）

テレビ部

受信チャンネル	： VHF 1 ～ 12 ch，UHF 13 ～ 62 ch（TVステレオ，音声多重）
実用感度	： 42 dB/μV

トランスミッタ部

送信周波数範囲	： 76.0 MHz ～ 78.4 MHz

■NAVIは，登録商標です。

製品仕様および外観は，改良のため予告なく変更することがありますので，ご了承ください。

アフターサービスについて

■ 保証書（別に添付してあります。）

保証書は，必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき，内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間－お買い上げ日から１年間

■ 修理を依頼されるとき

“ 故障と思われる前に ” の項に従って調べていただき，直らない場合には必ず電源を切ってから，お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので，恐れ入りますが製品に保証書を添えてご持参ください。
  お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にご連絡ください。
- **保証期間が過ぎているときは**
  お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については，ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合には，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にご連絡ください。

■ 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は，製造打ち切り後，最低６年間保有しております。

■ アフターサービスなどについて，おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため，記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	CY-TV707WD
販 売 店 名	☎（　　）　　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　　－		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224 - 8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

☎ (045) 932 - 1231（大代表）

YEFM283344　B0499-0